

2025年も珈琲と共に。

1月も後半では
おみやが

2025年が幕を開けました。あらためまして本年もどうぞよろしくお願い致します。

年末年始はカレンダーの並びがよく、長い休暇を取られた方もいらしたのではないのでしょうか。1休みの終盤、お正月のお屠蘇気分からしらすの日常に戻るときは名残り惜しい反面、社会がいつも通り動き出すと少しホッとします。

インフルエンザも流行っていますのでお身体に気をつけて、元気に一年のスタートを切りてくださいね！
疲れたときは肩の力を抜いて、珈琲でひと休み。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

いけ〜！ あんまり先のことを言うと鬼が笑いますか？
聞けば次の年末年始も奇跡の9連休になるそうなの!? 飲食店を営んでいるとそんな話題がちょっとだけ羨ましくもあり、私たちがたまには何か計画しようから!? と思う年の始めです。

お正月の営業中に、通信障害のため電話とインターネットが不通となるトラブルがあり、ご不便をおかけしました。幸い無事に復旧したものの、キャッシュレスが普及した今とは違ってレジのシステムがダウンがあると大変困るものですね。
新年早々いろいろ学んだ経験でした。



珈琲豆 × 園芸部

コーヒーチェリーの中は種子が2つあって果肉を外した「豆」を洗って乾燥させて生豆にします。

コーヒーベルトは赤道を中心にぐるっと一周ある北回歸線と南回歸線の間です(北緯25度〜南緯25度)

店で育てているコーヒーの木が開花したのは去年の初夏のこと。結実した6粒の実がだんだん色付き、いくつか赤く熟れてきたようです。小さなさくらんぼのような実の中にある種を「豆」というのは見かけが豆と似ているため、本当は果実の種子なのです。
産地は「コーヒーベルト」と呼ばれる赤道をはさんだエリアに多く、昼夜の気温差と程よい降水量があり、日当たりと水はけのよい火山灰噴の山岳地帯など、生育に理想的な条件が揃っています。それに引き換え窮屈な鉢に植えられたうちの子ときたら健気ではありませんか。木には快適とは言えない店内で頑張っています。ミニ観葉植物300円の苗木がくれた緑の癒しはプライスレス。
暖かくなったら一回り大きな鉢に植えてあげようと思います。

モノ図鑑 #8 ガラスびん



豆保存に瓶を使う際は直射日光を避けて！

カウンター上にずらり並んだガラスの瓶にご注目。3つのサイズを使い分け、珈琲豆を保存しています。焙煎後の新鮮なおいさを保つために、おい移りのしなやかなガラスがよく、ボトルの口が広く洗いやい昔ながらの形が便利です。瓶の容量が違ってもフタは共通なポイントです。透明と白と金取のフタがあり、金取色はカフェインレス用に区別しています。
瓶といえば、窓辺の棚にときどき放出している空きびんは皆さまにご活用いただければ幸いです。ピクルス瓶はたくさん入るし見た目もおしゃれでオススメですよ。サーモンに欠かせないピクルスさんです。

2月のおやすみ

3(月)・4(火)・10(月)
17(月)・18(火)・25(火)
※ 22(土)〜24(月)は18時閉店